

組織現勢 (11月1日現在)

組合員数 24,733世帯
 出資口数 90,471口
 10月の新規加入 148世帯
 10月の増資口数 784口

No. 325 再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所
城南保健生活協同組合
 本部事務局 大田区大森中1-22-1 2階
 TEL (3762) 0266
 振込銀行 さわか信用金庫大森支店
 口座(普) 0469459
 発行 「城南の保健」編集委員会
 毎月1回発行・定価1部 30円



荏原ユニオンのエイサー隊



中央舞台を楽しみながら、なごやかに懇談しました



チーム幻の南中ソーラン



午前中の雨の中、あじさいコーラスのうたごえ



港フラ同好会有志のフラダンス

第25回大田・品川健康まつり
 午前中雨の中でしたが
 2800人が参加

第25回大田・品川健康まつり 福引き当選番号

特等 (高級自転車 1本)

2883

1等 (多機能体組成計 2本)

0412 2564

2等 (血圧計 3本)

1109 1269 6867

3等 (スワイガニ 4本)

0003 3235 8767 8769

4等 (米5kg 5本)

0585 1662 3022 3695 4800

5等 (ループループ 20本)

0855 0908 1206 1230 1488 1560 1597 3194
 4582 4583 4657 5139 5291 5366 5528 5642
 6588 7015 7802 8329

6等 (歩数計 30本)

0344 0424 0443 0522 0574 0895 1669 2104
 2105 2846 2869 3273 3528 3596 3597 3726
 3991 4565 5212 5639 6526 6646 6866 6908
 8564 9166 9192 9333 9361 9865

7等 (ハブラシ、ストラップ、マグネット、缶バッジのいずれか 下1桁)

0 2

7等の引き換えは城南保健生協の各事業所、城南福祉医療協会の各事業所、城南医薬保健協働の各事業所、南部生協でできます (半券をお持ちください)。

1~6等の当選者の方で景品の引き換えがまだの方は城南保健生協本部 (3762-0266) までお電話ください。



福引き抽選会の様子

10月25日(日)に行われた第25回大田・品川健康まつりは、あいにくの天候でしたが、約2800人の参加で、成功をおさめることができました。実行委員会への参加ならびに、賛助券の普及等で準備の段階からご尽力いただいたみなさま、また当日の要員のみなさまのご協力に心より感謝申し上げます。

小雨模様となり、予定していた出し物や模擬店の中止や変更もありましたが、中央舞台では、荏原病院の大島さんと南部生協の小池さんの息の合った司会の中、あじさいコーラスのみなさんの歌唱指導ではじまり、楽しい手話ダンス、インフルエンザの関係で少ない人数となる中、出演していただいた「チーム幻」の南中ソーラン、恒例の荏原製作所労組のみなさんの「エイ

サー」、肌寒さを吹き飛ばすような素敵な港フラ同好会有志のみなさんによる本格的なフラダンス、グリーンピースのみなさんの音楽には青春時代を思いおこした方も多かったのではないのでしょうか。また品川健康まつりでは常連となっている新婦人のかつぽれ小組のみなさん、舞台の最後は南部生協の会員の方向

第25回大田・品川健康まつりのお礼

コカリナが会場に響き渡りました。各団体からの訴えなどのご協力もいただき、「平和でこそ」の思いをひとつにして、多くのみなさまに楽しんでいただくことができたと思っております。

模範店は、東京南部生協さんの出店もあり、54の出店となり盛況となりました。また、各相談コーナーや、健康スタンプラリーコーナーにも多くの方が訪れて盛況でした。健康スタンプラリーコーナーでは、東京都検査技師会のご協力で、「血管年齢測定」も行いました。毎年大行列のできる新大田建設さんによる包丁とき、まな板削りなども好評でした。

今回の健康まつりを機会に、各団体の連携をさらに強め、さまざまな運動で連携していければと思います。

第25回大田・品川健康まつりへのご参加、ご協力本当にありがとうございました。

2009年10月26日
 第25回大田・品川健康まつり実行委員会
 実行委員長
 権守光夫

できてしまったものは壊すのが大変なので、そのまま。世間では通用しそうな、こんな理屈が国会では通ってしま

うのが不思議です。かつて消費税が導入され、やがて3%から5%に引き上げられた時、広範な国民が共同して「5%から3%に引き下げを」という運動をくり広げました。これに

対して消費税を引き上げた勢力は「いったん引き上げたら元に戻すのは大変」こんな理屈で対応しました。引き上げる手続きは簡単だけど、引き下げの手間は大変だと言ったのでしょうか。消費税の引き上げは楽だからでしょうか。政府も財界もさらなる引き上げをねらっています▼

そして、国会で、つくってしまつたのだからやめられない、こんな事態が発生しています。後期高齢者医療制度の問題です。「後期高齢者医療制度」廃止のため政権交代が必要、このように訴えていた政党が政権に

着きました。新政権はただちに廃止にとりくむだろう、すでに参議院では否決しているのだから、こんな期待が高まりました。だのに政権は交代しても、舞台はやはり国会だったのです。廃止を迫る国会質問への答弁は「すぐ廃止できると思っていたが、廃止するだけでも2年かかる。なら新しい制度を考えたほうが…」こんなものでした。要するにせつかく政権が変わつたのに、制度はそのまま残つてしまつたのです。ハッ場タムだつて

つくりかけだから続行を、という意見があります。しかし、本当のタムは着工していません。中止できるのです。

腹八分